

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

アドバンテストのユーザーグループ会議 VOICE 2013 開催を発表 SOC プラットフォームおよびテスト・ハンドラに関するハイレベルな論文発表・展示

—参加者登録を受付中—

株式会社アドバンテスト(本社：東京都千代田区 社長：松野晴夫)は、ユーザーグループ会議およびパートナー・イベントである「VOICE 2013」の開催を発表しました。このイベントでは当社のテスト・システム「T2000」と「V93000」、およびテスト・ハンドラに関するユーザーからの論文発表など魅力的なテクニカル・プログラムが予定されています。カリフォルニア州サンノゼで4月23日から25日まで開催される同イベントは、技術関係交流および半導体テスト手法・成功事例等を共有するための国際的フォーラムです。

2013年のプログラム委員会の議長を務める当社 SOC SE の Don Blair は、「アドバンテストのユーザーグループとなって2年目を迎える今回、世界中の半導体メーカーから T2000 関連の論文を多数投稿いただき、VOICE の認知度が T2000 ユーザーの間でも高まっていると感じています。また、今年初めてテスト・ハンドラに関する論文発表も予定されています。合計 8 カ国、18 企業の顧客から約 120 件の論文発表を予定しており、さらにハイレベルなテクニカル・プログラムになると期待しています」と語っています。

VOICE 2013 では、当社の R&D エンジニア、業界のエキスパート、およびサプライヤの専門技術者等によるキオスクも開催の予定です。サプライヤの展示ブースにて、当社の T2000 と V93000 の機能をさらに補完する最新のイノベーションについて情報を得ることも可能です。

また、詳細で有益な技術情報の提供を目指して、VOICE は今年も T2000 や V93000 プラットフォームのスループット向上に直接つながるテーマで、丸1日のセッションから成る実践型ワークショップを用意しています。今年のテーマは、PS1600 を使ったローコスト 10 ビット ADC/DAC テスト、FTA による PCIeG2 IF の実現、高速デジタルなロード・ボード設計、スマート・テスト・プログラムの管理、ピン・スケールからスマート・スケールへの切り替え、および先端 PLL Jitter の測定です。

VOICE2013 は、ファウンドリー、ファブレス半導体企業、および IDM に加え、当社の戦略パートナー企業も含めて、世界中の 50 以上の企業から 300 人を超えるテストエンジニアやマネージメントの参加が予定されています。